

アセアン諸国からの研修生受け入れに関する実施概要および当社の協力実績

1. 実施概要

(1) 研修期間

平成29年11月29日(水)～平成29年12月6日(水) 計8日間

(2) 研修員の出身国

インドネシア(5名)、ベトナム(5名) 合計10名

(3) 研修テーマ

「送変電設備の信頼性向上」

(4) 研修内容

○開講式・オリエンテーション(本店：仙台市)

○研修生プレゼンテーション(カントリーレポート)(本店：仙台市)

○講義(本店：仙台市)

- ・東北電力の概要について
- ・変電設備の概要、運転・監視、保守点検
- ・送電設備の概要、保守、建設 など

○視察

- ・中央給電指令所(仙台市)
- ・仙台変電所(仙台市)
- ・大富変電所新設工事現場(宮城県黒川郡大和町)

2. 当社の受入研修への協力実績 ※()内は研修参加者の出身国と研修テーマ

- ・平成 3年度：5名(マレーシア：営業所業務、火力発電)
- ・平成 6年度：5名(フィリピン：系統運用・給電)
- ・平成 8年度：5名(インドネシア：情報システム)
- ・平成11年度：4名(タイ：流通設備の損失低減)
5名(ベトナム：火力発電における原油生焚き技術
【他電力会社と共同で受け入れ】)
- ・平成15年度：5名(ベトナム：石炭火力発電所の運転保守技術)
- ・平成17年度：6名(インドネシア、マレーシア、フィリピン、タイ
：火力発電所の運転と保守)
4名(ミャンマー：水力発電プロジェクトの地点調査と設計)
- ・平成21年度：9名(インドネシア、フィリピン、ベトナム
：水力発電所の運用・管理)
- ・平成24年度：5名(ミャンマー：送電・変電設備の運用)
- ・平成26年度：5名(インドネシア、フィリピン、ベトナム：送電・変電設備の保守)

※平成26年度までで、累計58名を受け入れ

以 上